

佐那河内村学術講演会

11.12 令和5年 日曜 10:00~12:00 (終了予定)

参加  
無料

佐那河内村役場  
(村民ホール)



[秋葉神社(丸田)]

地元の人々のよりどころとして、大事にされてきた社寺建築はその地域の歴史や文化を知る有用な手掛かりです。阿波学会社寺建築班(郷土建築研究会)は、昭和58年(1983)の鴨島町における調査以降、地元に残る神社やお寺、お堂などを建築学的見地から調べ、地域的な特徴を探ってきました。また、調査実施地での悉皆調査は、昭和63年(1988)の旧上那賀町から続けています。これまでの県内ならびに佐那河内の社寺建築調査からみえてきたものをご紹介します。



[滝ノ宮神社・杉ノ宮神社(根郷)]



[薬師庵(中辺)]



講師

中野 真弘

なかの まさひろ

(有)真建築都市研究室代表取締役 一級建築士

1961年、徳島市生まれ。

日本大学生産工学部建築工学科卒業。

徳島大学理工学部非常勤講師のほか、

徳島県文化資源活用課の阿波遍路道・札所寺院保存検討委員会委員や

藍住町文化財保存活用地域計画策定協議会委員、

藍住町勝瑞城跡(国指定史跡)調査整備検討委員会委員、

牟岐町出羽国選定重要伝統的建造物群保存地区保存審議会委員など、

多くの自治体の各種委員を委嘱されている。

# 徳島の社寺建築と佐那河内

阿波学会社寺  
建築調査から  
みえてきたもの

■主催：佐那河内村

■後援：阿波学会

お問い合わせ 企画政策課 TEL 088-679-2973

